

【質問１】

予算上限額・年度により予算額に差がある理由をご教示ください。

【回答１】

各年度の違いは物価上昇や人件費の高騰等を加味したものです。

【質問２】

評価委員会の設置・審査にあたる評価委員会の構成（役職・人数等）についてご教示ください。

【回答２】

評価委員会は現役の教員・校長・教育部等から 10 名以下で構成しております。

【質問３】

提出書類における、①表紙は③任意の企画提案書に含むかたちでよろしいでしょうか。

【回答３】

問題ありません。

【質問４】

企画提案書の印刷について、用紙サイズ、印刷方式（片面・両面）、綴じ方、に指定や制限はございますか

【回答４】

指定はありません。

【質問５】

副本 9 部について、社名記載、押印の可否をご教示ください。

【回答５】

社名を記載してください。押印は任意です。

【質問６】

①プレゼンテーション当日の実施時間帯のご予定についてご教示ください。（例：午 前、午後など）

②プレゼンテーションの順番の決定方法についてご教示ください。

【回答６】

①プレゼンテーションに参加される会社数により決定する予定です。

②プレゼンテーションの順番は本市が無作為に決定します。

【質問７】

プレゼンテーションの際には、PC、プロジェクターなどの機器の使用は可能でしょうか。可能である場合、お借りできる機器があればご教示ください。

【回答７】

設備や設定の不具合により、プレゼンテーションの進行に影響がないように、PC やプロジェクター等の機器は貸し出しを行っておりません。

プレゼンテーションに必要なものをご持参ください。

【質問 8】

準備、説明、質問のそれぞれの時間配分についてご教示ください。

【回答 8】

準備、説明、質疑応答の全てを 50 分以内でお願いいたします。

それぞれの時間配分は任意です。

【質問 9】

事前に提出した企画提案書の他に、企画提案書の内容をプレゼンテーション用にまとめた別のスライドを投影させての説明は可能でしょうか。

【回答 9】

可能です。

【質問 10】

企画提案書にて説明する各種教材や資料の実物を、プレゼンテーションの最中に提示することは可能でしょうか。（配布は行いません）

【回答 10】

可能です。

【質問 11】

必要書類の「納税証明書（写し可）」について具体的にご教示ください

【回答 11】

「法人税（国税）」の納税証明書及び「消費税及び地方消費税」の 2 種類です。

【質問 12】

仕様書「1.件名」の記載が「ALT・AET 派遣業務委託（債務負担行為）」とありますが、「派遣業務委託」と記載がございますが、「派遣契約」・「業務委託」のどちらかご教示ください。

【回答 12】

派遣契約になります。

【質問 13】

提案書やプレゼンテーションの資料内において、社名の表示はどのようにしたらよろしいでしょうか。記載の可否について教えてください。

【回答 13】

社名をご記載ください。

【質問 14】

令和 8 年度の実際の派遣開始日、派遣終了日をご教示ください。

【回答 14】

派遣開始日は令和 8 年 4 月 6 日以降（学校との調整が必要）、派遣終了日は令和 9 年 3 月 25 日（学校との調整が必要）の予定です。

【質問 1 5】

教員向けの研修会について、令和 8 年度の実施予定（時期、回数、時間数、実施場所、講師、内容）をご教示ください。また、令和 7 年度、令和 6 年度、令和 5 年度の実績についてもご教示ください。そのうち、業者が担当する時期、回数、時間数、内容についてもご教示ください。

【回答 1 5】

令和 8 年度の実施予定：具体的な回数・時間数等は、契約後に学校や教育委員会のニーズを踏まえて協議により決定いたします。

令和 7 年度、令和 6 年度、令和 5 年度の実績：

- ・実施回数：大和市教育委員会主催で年 2 回程度
- ・実施時期：(1) 4 月、(2) 1 0 月
- ・実施場所：市内公共施設
- ・時間：14：30～17:00
- ・内容：

(1)外国語教育授業力向上実践研修講座（有識者を講師に招き実践的な研修）

令和 6 年度「言語活動を通した指導と評価」

令和 7 年度「意欲と能力を高める英語授業」

(2)外国語教育研修会

令和 5 年度 教育課程研究協議会（小中の教員で構成した部会）による研究に基づく発表、協議

令和 6 年度 県央教育事務所指導主事による講演「確かな指導観で繋げる、小中連携した外国語教育」

令和 7 年度 教育課程研究協議会（小中の教員で構成した部会）による研究に基づく発表、協議（予定）

・業者が担当する内容：仕様書に記載の「中学校英語科教諭及び小学校教諭に対する研修会等への支援・協力」が対象となります。

【質問 1 6】

外国語・英語や国際理解、国際交流等に関するイベントやオンライン授業について、令和 8 年度の実施予定（時期、回数、時間数、実施場所、講師、内容）をご教示ください。また、令和 7 年度、令和 6 年度、令和 5 年度の実績についてもご教示ください。そのうち、業者が担当する必要があるものがあれば、時期、回数、時間数、内容についてもご教示ください。

【回答 1 6】

令和 8 年度の実施予定：

- ・小学校のイングリッシュデイ（2 年間で全 19 校実施）
- ・国内外の学校や外国人とのオンライン交流を実施した際の支援・協力

- ・スピーチコンテスト等に出場希望する児童生徒への支援・協力

令和 7 年度、令和 6 年度、令和 5 年度の実績：

- ・国際交流：令和 5 年度、6 年度に小学校 1 校がオーストラリアの学校とオンラインによる交流を実施、令和 7 年度は実施予定
- ・イングリッシュデイ：令和 5 年度、6 年度、7 年度に夏休み中の土曜日開催で市内 5，6 年生児童の希望者を対象に実施（参加者概ね 40～50 名程度）
- ・業者が担当する必要があるもの：各学校で通常授業の中で実施、イングリッシュデイの企画・運営・支援が含まれます。（実施学年や規模は相談）

【質問 17】

ALT・AET に対する研修やミーティングについて、教育委員会または学校による指定のものがあれば、令和 8 年度の実施予定（時期、回数、時間数、講師、内容）をご教示ください。また、令和 7 年度、令和 6 年度、令和 5 年度の実績についてもご教示ください。

【回答 17】

令和 8 年度の実施予定：具体的な内容は契約後の協議により決定いたします。

令和 7 年度、令和 6 年度、令和 5 年度の実績：

- ・実施回数：大和市教育局主催で年に 14 回程度
 - ・実施時期：4、5、6、7、8、9、11、1 月
 - ・実施場所：市役所、市内小中学校、市内公共施設
 - ・時間：14：30～16:30（午前中に授業が終わり午後に教職員研修会が予定されているため、ALT・AET もその時間に実施）
 - ・内容：4～8 月 情報交換とイングリッシュデイの企画中心
9 月以降 講演会 教材研究
 - ・神奈川県立総合教育センター講師によるオールイングリッシュでの研修
例「児童・生徒を主体的に活動させる方法や関り方、T1 との役割分担等について」
 - ・大和市教育局指導室及び小学校教育研究会（外国語部会）
例「授業で使えるアクティビティ等について」
- 業者による研修：具体的な内容は契約後の協議により決定いたします。

【質問 18】

ALT・AET の配置、業務時間および履行日について、令和 8 年度の 8 月中の勤務について、想定される日数、時間数、内容等についてご教示ください。また、令和 7 年度、令和 6 年度、令和 5 年度の実績についてご教示ください。

【回答 18】

令和 8 年度の 8 月中の勤務：学校の夏季休業期間は原則として勤務日の設定は行わない予

定です。

過去の実績：令和5、6、7年度はイングリッシュデイに関係する5日程度を勤務日として設定していた。令和7年度から夏季休業明けが9月に変更されたため、令和8年度は8月中の勤務日は設定しない予定です。

【質問19】

令和8年度の年間配置スケジュールをご教示ください。（まだご準備されていないようでしたら、今年度の年間配置スケジュールで結構です。）

【回答19】

令和8年度の年間配置スケジュール：契約後、各学校の教育課程に基づき協議により決定いたします。

今年度の実績：令和7年度の配置スケジュールを説明会で配付します。

【質問20】

令和8年度の配置校の組み合わせについてご教示ください。また、令和7年度の実績についてご教示ください。

【回答20】

令和8年度の配置校の組み合わせ：

- ・小学校19校、中学校9校への配置
- ・具体的な組み合わせは契約後に学校の規模や等を考慮して決定いたします。

令和7年度の実績：令和7年度の日数分配表（配置校組み合わせ）を説明会で配付します。

【質問21】

自動車での通勤・移動が必要となる学校がありましたら、学校名をご教示ください。また、自動車での通勤・移動が必要となるALT・AET人数をご教示ください。

【回答21】

学校名：自動車通勤が必要となる学校はありません。徒歩、自転車、公共交通機関で通勤しております。

必要人数：0名。ただし、契約後に個別の事情により検討する場合があります。

【質問22】

1日のうちで、学校間を移動する勤務はありますか。また、該当するのは何名でしょうか。

【回答22】

学校間移動の勤務：現在はありますが、配置校の組み合わせによっては学校間を移動する場合があります。

該当人数：配置計画により決定いたします。詳細は契約後の協議により決定いたします。

【質問 2 3】

今年度に配置されている ALT・AET の出身国と、その内訳人数をご教示ください。

【回答 2 3】

出身国：6 か国

内訳人数：個人情報の観点から詳細な人数の公表は控えさせていただきます。

【質問 2 4】

現在の英語教育や ALT・AET の活用についての課題があれば具体的に教えてください。

【回答 2 4】

説明会でお話しさせていただきます。

【質問 2 5】

現在進めている英語教育の計画、将来、達成を目指している目標等ありましたら教えてください。

【回答 2 5】

具体的な目標数値などは設定していません。現在大和市では、多文化理解や様々な考え方や価値観を持つ人々との協調を通して、児童生徒が未知の状況にも対応し、社会に参画していくために、小学校段階から、世界共通語である英語を使ってコミュニケーションを図ることに前向きになってもらいたいと願っています。

【質問 2 6】

募集要領の資格要件（3）について、①や②の履行実績を全て提出すると量が多いので、上限等はあるのか。

【回答 2 6】

参加資格を確認すること目的なので、1 つ以上 3 つ以内（例：A 自治体での 3 年間の履行実績）のご提出をお願いします。

【質問 2 7】

①法人税の納税証明書について、その 3（未納の税額がないことの証明）でも良いか。

②事業税の納税証明書は未納が無いことの証明で良いか。

【回答 2 7】

①問題ありません。

②問題ありません。

【質問 2 8】

募集要領の 1 2 企画提案の提出書類について、①・②・③はどのように提出すれば良いか。

【回答 2 8】

①と③をまとめて、正本に②を添付していただきます。

【質問 2 9】

プレゼンテーションの時間はいつからカウントされるのか。

【回答 2 9】

準備開始のアナウンスからカウントします。

【質問 3 0】

評価項目④学校への協力体制の「時間割作成への柔軟な対応」とは何ですか。また、学校の組み合わせは学校の希望を取ってから行うのですか。

【回答 3 0】時間割の作成や複数校の組み合わせは複雑になるため、各学校と事業者とで連絡を取り合い柔軟に対応していただきたいです。

【質問 3 1】直接雇用だからこそ、よいところはどのようなところですか。

【回答 3 1】長く勤務している ALT・AET が多いため、教職員とのコミュニケーションが円滑にできています。

【質問 3 2】小学校英語専科教員や支援員は配置されていますか。

【回答 3 2】市内で 4 名の英語専科教員がおります。その 4 名が 2 校ずつ兼務する形式で、8 校に配置されています。なお、支援員はおりません。

【質問 3 3】学校の組み合わせは、今までのものと同じ方が学校の混乱が少なくなるかと思うので、そのままでもよいですか。

【回答 3 3】ALT・AET の派遣できる人数により組み合わせを変える必要があります。また、各校の ALT・AET の入る授業時数になるべく均等になるように設定してください。